

お知らせします 税金の使い道
令和5年度

決算概要

令和5年度の各会計決算が、監査委員の審査を経て、令和6年第4回市議会定例会で認定されました。今回号では、市民の皆さんが納めた税金が、市の事業としてどのように使われているかをお伝えします。

問い合わせは、財政課（☎027-321-1214）へ。

一般会計

歳入

1,851 億 9,699 万円



歳出

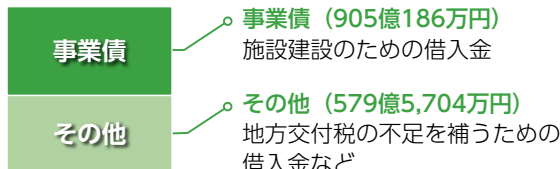
1,795 億 7,121 万円



収支56億2,578万円の黒字
56億2,578万円のうち35億円は
財政調整基金へ積み立て、残額
は令和6年度へ繰り越しました

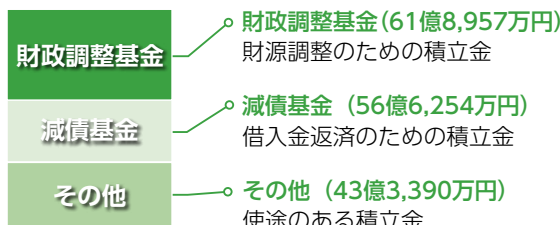
地方債(借入金)残高

.....1,484億5,890万円



基金(積立金)残高

.....161億8,601万円



特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	348億9,398万円	346億2,192万円
介護保険	377億1,219万円	372億8,446万円
牛伏ドリームセンター事業	1億8,785万円	1億2,461万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億3,714万円	2,900万円
後期高齢者医療	54億4,140万円	53億9,036万円
農業集落排水事業	1億2,992万円	1億2,612万円

令和5年度に実施した主な事業

教育と人づくり

- 学校トイレの洋式化……………1億4,101万円
- 学校体育館への空調設備設置……………1億4,014万円
- 学校等の給食材料費を支援……………1億2,955万円
- ヤングケアラー SOSサービスの実施……………3,163万円

産業の振興

- まちなか商店リニューアル助成……………3億1,933万円
- 中小企業給与改善奨励金……………4億7,963万円
- 労使会館の建て替え……………6億6,160万円
- 農業者への物価高騰対策を実施……………6,700万円

文化と歴史を活かした創造的な高崎

- 全国アマチュアミュージシャンフェスティバルの開催……………3,000万円
- 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備……………1億4,328万円
- 「世界の記憶」上野三碑の保存活用……………4,295万円

やさしい眼差しに満ちた市政

- 児童相談所の設置を推進……………7億3,457万円
- 高齢者力仕事SOSサービスの実施……………5,544万円
- 出産・子育て応援ギフトの給付……………2億9,573万円
- 高齢者福祉施設の光熱費などを支援……………1億 326万円
- 保育所の給食材料費などを支援……………1億1,010万円



完成間近の高浜クリーンセンター

新型コロナウイルス感染症への対策

- 医療提供体制整備に対する支援……………1億1,000万円
- 新型コロナウイルス病原体検査費の助成……………5,760万円
- 感染症入院患者医療費の助成……………3,964万円

合併した地域の個性を活かした魅力づくり

- 箕郷多目的運動場（仮称）の整備……………1,413万円
- 鳴沢湖遊歩道トイレの設置……………2,174万円
- 移住促進資金利子補給……………9,109万円

安心・安全な地域社会づくり

- 高齢者などのごみ出しを支援……………1億1,929万円
- 高浜クリーンセンターの建て替え……………155億2,021万円
- 生活道路の穴ぼこ改修を集中的に実施……………2億 894万円

大勢の人が歩き、にぎわう街

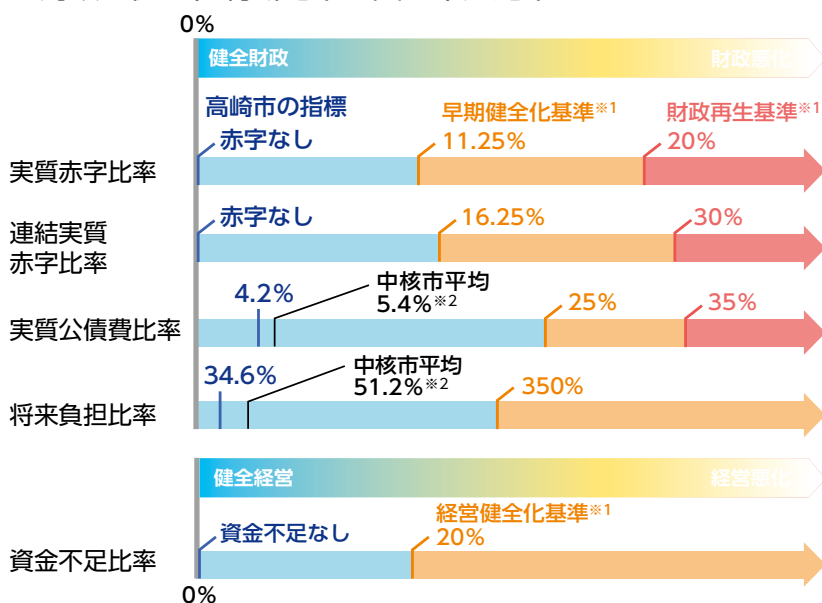
- 高崎の食を発信……………6,000万円
- 豊岡新駅（仮称）の設置を推進……………1億8,967万円
- 豊岡経大大橋（仮称）の整備を推進……………1億1,943万円
- まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画を実施……………1億8,895万円

本市全体の財政状況指標

令和5年度の決算を基に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。本市は、

いずれの指標も財政健全化団体や財政再生団体となる基準を下回りました。このことから、本市の財政状況は健全な状態にあることが分かります。

■財政の健全化判断比率と資金不足比率



■用語解説

実質赤字比率

一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の程度

連結実質赤字比率

全ての会計を合わせた赤字の程度

実質公債費比率

公債費（借入金の返済）とこれに準ずる経費の程度

将来負担比率

企業会計、出資法人も含めた将来の支払い予定額の程度

資金不足比率

公営企業会計ごとに事業規模から見た資金不足の割合※3

※1 基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません ※2 中核市平均は速報値 ※3 対象となるのは、水道事業会計、公共下水道事業会計、牛伏ドリームセンター事業特別会計、農業集落排水事業特別会計